

地域づくり研修会を開催

幌延町で チーズづくりを！

7月23日（水）午後6時30分から、幌延町公民館2階大ホールにおいて、「地域づくり研修会」が開催されました。

研修会は、幌延地圏環境研究所で研究開発を進めてきた「低温熟成チーズ」の研究成果報告と、チーズや新エネルギーなどを活用した地域づくりについての講演を中心に行われ、約100名の町民の方々が集まりました。

初めに、幌延地圏環境研究所の奥山純基氏より、地圏環境研究所で試作している、町の特性を生かした低温熟成チーズについての研究成果報告を行っていただきました。

続いて、農事組合法人共働学舎新得農場においてチーズづくりなどを行い、世界的にも高い評価を受けている代表の宮嶋 望氏から、チーズづくりの経験談や心身に障害をもったり、不登校、ひきこもりなどの子どもたちを中心に共同生活をしながらチーズ作りなどをしている共働学舎の様子などについて講演がありました。

最後に、北海道バイオマスリサーチ㈱の菊池貞雄氏より、バイオマスを活用した地域づくりや地域の特産品のブランド化戦略などについて情報提供をいただきました。

集まった町民の方々からは、チーズづくりや製造方法の特許についてなど、質問が寄せられていました。

幌延町としては、今後、この低温熟成チーズの製造方法の特許をとり、町民の皆さんからの積極的な事業展開を支援していくこととしています。

七月定例俳句会作品 堀延ほおづき俳句会

乳牛の股間吹かれる寒い夏	冷夏なり騙して使う膝がしら	オホーツクの風の奔放夏寒し	義妹逝く好きな冷夏を置いてゆく	冷夏とて祭り盛りあげ熱くなれ	弥次郎兵衛大きく揺れる寒い夏	体重の少しづつ増え冷える夏
田中	佐藤	福田	横山	沢田	藤岡	小林
徹男	光朗	喜久美	貞雄	敏	英美	久美



◀講演する宮嶋氏



▼ 情報提供する菊池氏